

北区の景況

令和2年10月～令和2年12月期

調査対象 製造業 103社 小売業 61社
サービス業 30社 建設業 31社

調査方法 面接聴取法




調査機関 (一社) 東京都信用金庫協会




分析作成 (株)サーベイリサーチセンター




本概要版は、令和2年12月上旬に調べた区内中小企業の景気動向と、これから先の3ヶ月間(令和3年1～3月期)の予想をまとめたものです。




← 好調 普通 不調 →

	A	B	C	D	E	F	G
製造業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小売業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サービス業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建設業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下

製造業	前期	 G	業況DI(Δ56.7)は低迷が続くものの、前期比4.1ポイント増と悪化傾向がわずかに弱まった。全都(Δ49.9)との比較では本区の方が下回っている。売上額、受注残、収益はともに厳しい状況にあるものの、減少・減益傾向は多少改善した。販売価格はわずかに下降を強め、原材料価格は前期同様の水準で推移した。資金繰りは前期並の厳しさが続き、借入難易度は窮屈感が幾分弱まった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から1.3ポイントの減少となった。
	今期	 G	
	来期	 G	

小売業	前期	 G	業況DI(Δ51.6)は前期比9.9ポイント増と悪化傾幅が縮小した。全都(Δ48.2)との比較では本区の方が全都よりわずかに下回っている。売上額と収益はともに厳しい状況にあるものの、減少・減益傾向は多少改善した。販売価格は下降傾向がかなり改善した。仕入価格はほぼ横這いで推移した。資金繰りは厳しさがかなり和らいだ。借入難易度は前期並の水準が続いた。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から3.3ポイントの減少となった。
	今期	 G	
	来期	 G	

サービス業	前期	 G	業況DI(Δ57.6)は前期比7.7ポイント減と悪化幅が更に拡大した。全都(Δ46.4)との比較では、引き続き本区が下回っている。売上額と収益はともに前期並の減少・減益幅が続いた。料金価格は上昇から下降に大きく転じ厳しさを強めた。材料価格は上昇が一服した。資金繰りは厳しさがかなり和らぎ、借入難易度も窮屈感が大幅に緩和した。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から3.3ポイントの増加となった。
	今期	 G	
	来期	 G	

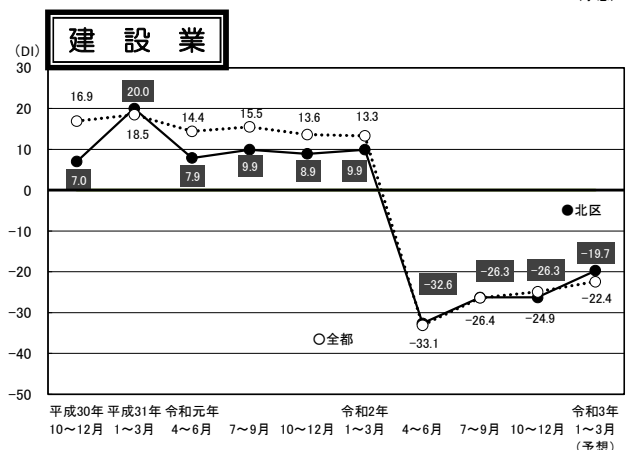
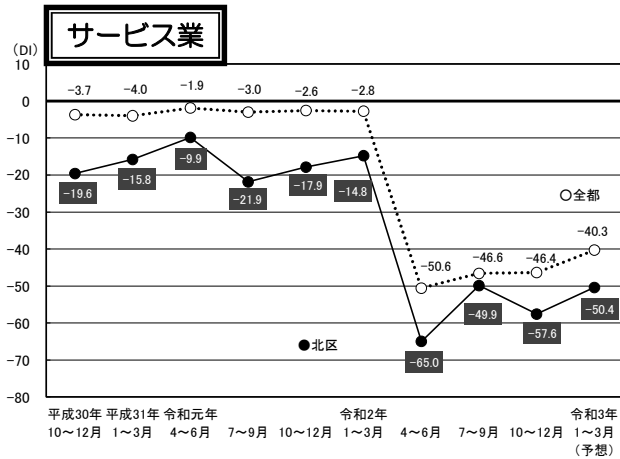
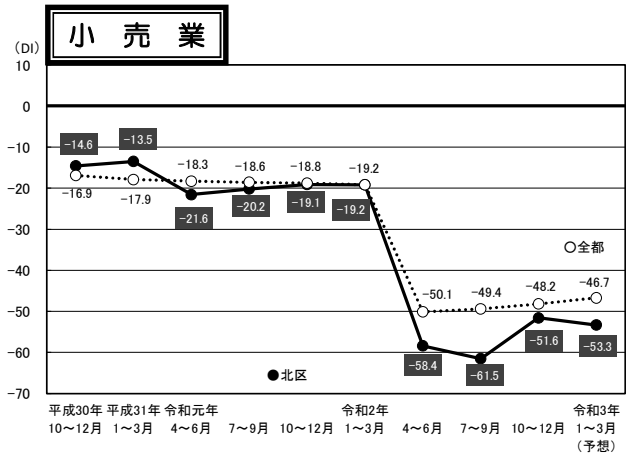
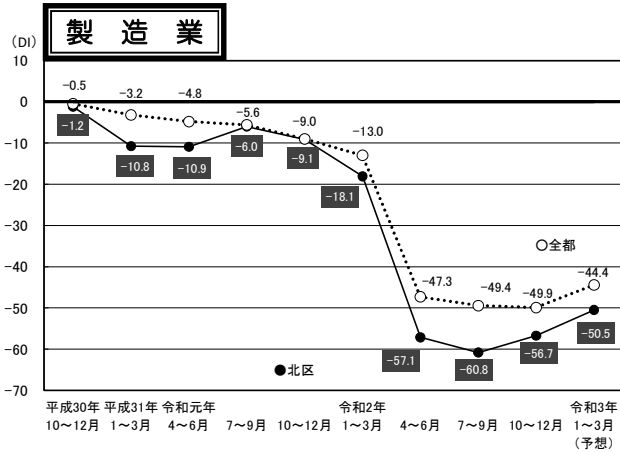
建設業	前期	 F	業況DI(Δ26.3)は前期から増減なく推移した。全都と比較すると、本区がわずかに1.4ポイント下回っているが、コロナ以降は全都と同様の水準で推移している。売上額と収益はともに水面下ながら非常に大きく改善した。受注残と施工高はともに減少幅が大幅に縮小した。請負価格は前期並の下降幅で推移し、材料価格は上昇が幾分弱まった。資金繰りは前期同様の厳しさが続き、借入難易度は容易さがかなり後退した。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から0.3ポイントの減少となった。
	今期	 F	
	来期	 E	

※DI(Diffusion Index)とは

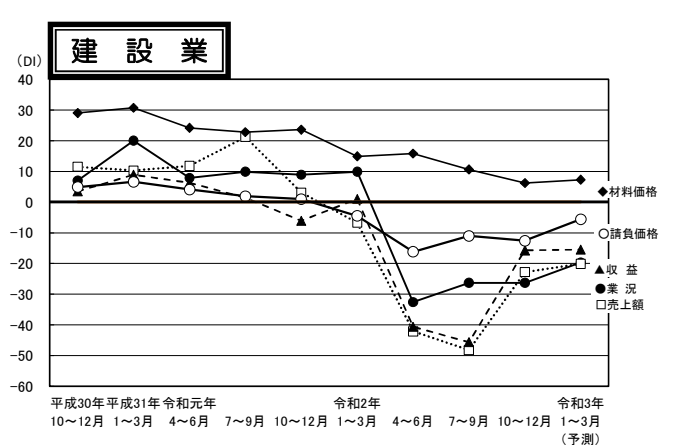
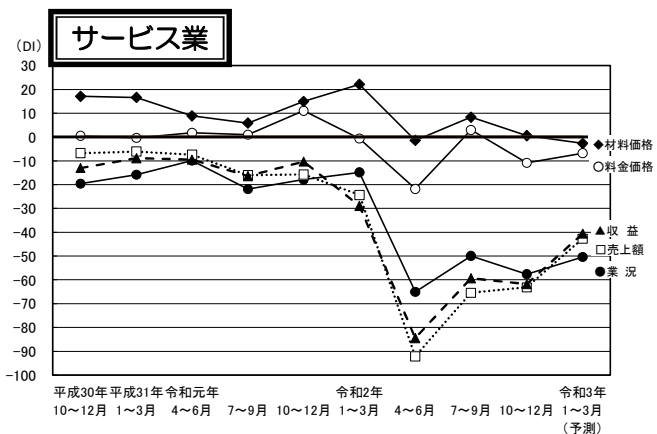
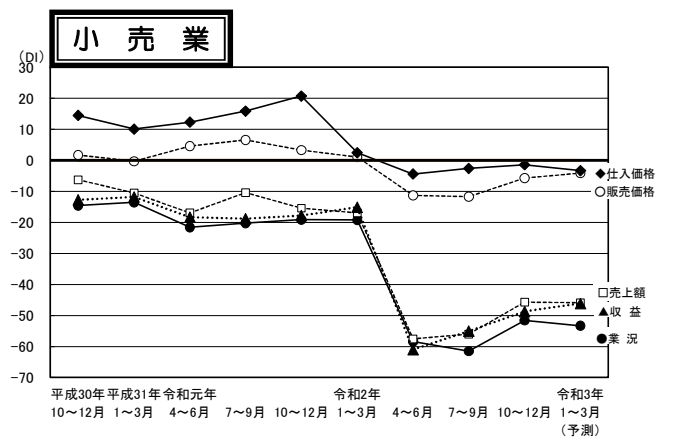
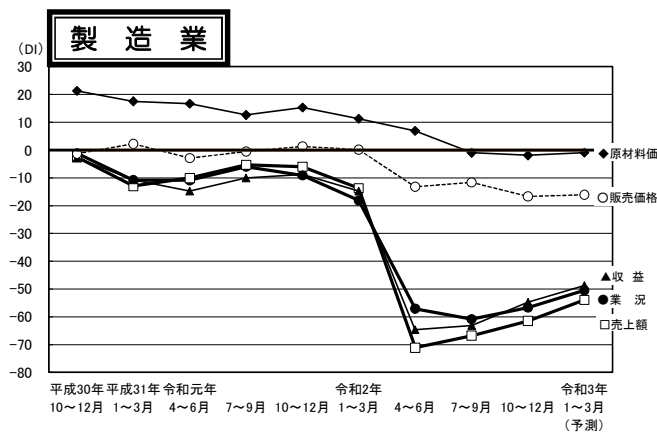
DI(ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

例:「良い」28.7%、「どちらでもない」49.4%、「悪い」21.9%の場合 → 28.7-21.9=6.8(=DI)

北区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益等の動き（実績）と来期の予測



北区 業種別 経営上の問題点

	製造業		小売業		サービス業		建設業	
上位項目	売上の停滞・減少	72.8%	売上の停滞・減少	67.2%	売上の停滞・減少	56.7%	売上の停滞・減少	45.2%
	同業者間の競争の激化	33.0%	同業者間の競争の激化	26.2%	同業者間の競争の激化	46.7%	同業者間の競争の激化	
	利幅の縮小	20.4%	大型店との競争の激化	19.7%	利幅の縮小	13.3%	人手不足	29.0%
	大手企業との競争の激化	12.6%	利幅の縮小	16.4%	大手企業との競争の激化	10.0%	利幅の縮小	19.4%
	工場・機械の狭小・老朽化	9.7%	商店街の集客力の低下	14.8%	取引先の減少	6.7%	大手企業との競争の激化	

北区 業種別 重点経営施策

	製造業		小売業		サービス業		建設業	
上位項目	販路を広げる	69.9%	経費を節減する	47.5%	経費を節減する	43.3%	経費を節減する	67.7%
	経費を節減する	53.4%	品揃えを改善する	37.7%	販路を広げる	40.0%	販路を広げる	45.2%
	情報力を強化する	15.5%	宣伝・広告を強化する	23.0%	宣伝・広告を強化する	36.7%	情報力を強化する	29.0%
	新製品・技術を開発する	14.6%	商店街事業を活性化させる	18.0%	店舗・設備を改装する 人材を確保する	6.7%	人材を確保する	25.8%
	提携先を見つける	9.7%	売れ筋商品を取り扱う	11.5%	技術力を強化する		技術力を高める	22.6%

東京都の景況

<製造業>

業況は前期見通しでは若干の改善を予想していたものの、依然回復せず、8期連続で前期を下回った。売上額・受注残・収益については、前期並の減少・減益が続いた。価格面では販売価格・原材料価格ともに変動なく推移した。資金繰りは前期同様の厳しさが続き、原材料在庫数は前期並の不足感となった。

<小売業>

業況は木材・建築材料、医薬品・化粧品など一部で改善されつつあるものの、新型コロナウイルス再燃の影響を受け、売上額・収益は横這いで、全体としては前期同様の悪化水準で推移した。価格面では、販売価格は前期並に推移し、仕入価格は落ち着きを見せた。資金繰りは厳しい状態が続いている。

<サービス業>

業況は洗濯・理容・美容を除きわずかに持ち直したものの、全体では前期と変化なく足踏み状態となった。売上額・収益については「Go To キャンペーン」等の効果によりわずかに上向いたが、11月中旬から表面化したコロナ感染拡大第3波の影響により、大幅な改善には至らなかった。価格面では料金は下降を強め、材料価格は落ち着きを見せている。資金繰りは前期同様変わらず、横這いで推移した。

<建設業>

業況は個人からの仕事請負について前期に引き続き若干の改善が見られたものの、全体では前期ほどの回復は見られなかった。売上額・受注残・施工高・収益ともに前期並の減少・減益で推移している。価格面では請負価格は変化なく、材料価格は落ち着きを見せている。人手は再び不足感が強まった。

特別調査「2021年の経営見通しについて」

問1 2021年（令和3年）の日本の景気見通しについて

	良い			普通	悪い		
	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
全業種	-	-	2.0	10.4	40.6	41.8	5.2
製造業	-	-	2.9	8.7	40.8	43.7	3.9
小売業	-	-	-	16.4	34.4	42.6	6.6
サービス業	-	-	6.7	6.7	26.7	50.0	10.0
建設業	-	-	-	12.9	58.1	25.8	3.2

問2 2021年の自社の業況見通しについて

	良い			普通	悪い		
	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
全業種	-	0.4	3.6	25.7	44.6	21.7	4.0
製造業	-	1.0	5.8	17.5	52.4	21.4	1.9
小売業	-	-	-	34.4	32.8	27.9	4.9
サービス業	-	-	6.7	16.7	40.0	26.7	10.0
建設業	-	-	-	45.2	41.9	9.7	3.2

問3 2021年の売上額対前年比伸び率について

	増加				変わらない	減少			
	30%以上の増加	20~29%の増加	10~19%の増加	10%未満の増加	変わらない	10%未満の減少	10~19%の減少	20~29%以上の減少	30%以上の減少
全業種	0.4	-	2.8	6.0	34.5	27.3	16.1	9.2	3.6
製造業	1.0	-	5.8	5.8	25.2	27.2	19.4	10.7	4.9
小売業	-	-	-	4.9	42.6	26.2	18.0	4.9	3.3
サービス業	-	-	-	3.3	33.3	26.7	20.0	13.3	3.3
建設業	-	-	-	9.7	45.2	29.0	6.5	9.7	-

問4 自社の業況が上向く転換点について

	短期			中期		長期	
	すでに上向いている	6か月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	業況改善の見通しは立たない
全業種	3.2	4.0	22.9	17.7	14.9	16.1	21.3
製造業	3.9	5.8	22.3	15.5	13.6	17.5	21.4
小売業	-	4.9	14.8	13.1	13.1	21.3	32.8
サービス業	3.3	-	30.0	20.0	13.3	6.7	26.7
建設業	6.5	-	38.7	22.6	19.4	9.7	3.2

問5 地域金融機関に求めること（資金繰り以外の事業計画・戦略等の策定・実行支援）

	各種補助金・助成金等の活用支援	ビジネスマッチング・顧客紹介	各種専門家や専門機関との連携支援	IT化・デジタル化への支援	人材獲得育成・人材派遣の支援	事業承継・M&A支援	円滑な廃業へ向けての支援	事業継続計画（BCP）の策定支援	新分野進出・業態転換の支援	資金繰り支援以外に求めるものはない
全業種	58.8	30.2	13.5	8.2	6.9	6.9	5.3	3.3	2.4	16.3
製造業	59.8	35.3	9.8	7.8	5.9	5.9	4.9	4.9	5.9	12.7
小売業	63.3	10.0	16.7	6.7	5.0	5.0	1.7	3.3	-	20.0
サービス業	57.1	17.9	14.3	7.1	10.7	3.6	14.3	3.6	-	21.4
建設業	58.1	38.7	6.5	9.7	9.7	12.9	3.2	-	-	19.4

本調査についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

東京都北区地域振興部産業振興課

TEL:03(5390)1234 FAX:03(5390)1141

刊行物登録番号

2-2-011